



南戸塚中だより 4月号



令和5年4月25日

新たなスタート

校長 鈴木 博道

令和5年4月7日の入学式で新入生192名を迎えました。在校生も1学年ずつ進級して、南戸塚中学校の新たな年度がスタートしました。生徒たちはこれから始まる学校生活に向けて、期待に胸を膨らませていることと思います。そんな生徒たち一人ひとりの思いを大切にしながら、だれもが、安心して、豊かに学校生活を送ることができるよう、教職員一同努めてまいります。

この3年あまり、コロナ禍により学校における生活様式はずいぶんと変わりました。多くの制約が課せられ、我慢を強いられることの多い日々だったと思います。しかし、この春からはようやく規制が緩和されて、かつてのような学校生活が送れるようになってきています。引き続き健康には十分に気をつけながら、生徒たちにはのびのびと学校生活を送ってほしいと思います。

本校における教育活動については、すべてをコロナ禍以前の状況に戻すのではなく、これまでのよいところは残しつつ、この期間を通して見えてきた見直すべき点は改善しながら、また新たな教育活動を創造していきたいと考えています。

子どもたちの中学校三年間は変化の激しい多感な時期で、心身ともに大きく成長する時期です。子どもから大人へのステップとなる大切な時期に、学校と家庭、地域が共に手を携え、連携を深めていくことができれば、教育活動もより一層充実したものとなっていきます。保護者・地域の皆様におかれましては、今年度も引き続きご理解、ご協力賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします

南戸塚中学校 学校教育目標

- ① 自ら学習力の向上に努め、自立的に学び続けていく力を伸ばします【知】
- ② 自他の生命を尊重し、心身の健康を維持・向上していく力を伸ばします【徳・体】
- ③ 共に認め合い、参画し、自他および社会を高めていく力を伸ばします【公・開】

[具体的取組目標]

- ① 学習の基礎・基本を身につけ、それらを基に活用・探究していく学習力を養うと共に、自立的に学び続ける意思を育みます。
- ② 生徒自らが心身の健康や体力の維持・増進を心がけ、それに向けての実践意欲や振り返る姿勢を育みます。
- ③ 仲間や地域の人たちと協働して取り組む活動を通して、人とともに生きる大切さを理解し、その実践力を育みます。